# 処理設計（料金・割引アダプタ）

## アダプタ

### 受付可否・相関チェック・その他

#### 上位チェック（転用関連日付~~年月日~~）

「ALの転用年月日≦付加の転用年月日」または「ALの事業者変更年月日≦付加の事業者変更年月日」であることをチェックする。

##### 入力パラメータ一覧

入力パラメータ一覧を以下に示す。

表 2.1.2.437.1‑1上位チェック（転用関連日付~~年月日~~）入力パラメータ一覧

| 項番 | 項目名 | データ型 | 必須 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 料金割引アダプタ連携オブジェクト | Object | ○ | SbdCordinator |

##### 処理一覧

処理一覧を以下に示す。

表 2.1.2.437.2‑1処理一覧

| 項番 | 項目名 | 概要 |
| --- | --- | --- |
|  | キー情報取得処理 | 入力パラメータの料金割引アダプタ連携オブジェクトからラベル30、契約TBLID、転用年月日、注文種別、事業者変更年月日、ラベル29を取得する。 |
|  | 契約情報取得処理 | 項番1で取得した契約TBLIDを元に、｢契約情報取得｣（共通部品）をCALLする。 |
|  | 事業者変更コード判定 | 項番1で取得したラベル29の内容によってチェック内容を変える。 |
|  | 転用年月日チェック | 項番2で取得したALの転用年月日と項番1で取得した付加の転用年月日を比較する。 |
|  | 事業者変更年月日チェック | 項番2で取得したALの事業者変更年月日と項番1で取得した付加の事業者変更年月日を比較する。 |

##### 処理概要フロー

処理概要フローを以下に示す。



図 2.1.2.437.3‑1処理概要フロー

##### 処理詳細

処理詳細を以下に示す。

1. キー情報取得処理
2. 入力パラメータの料金割引アダプタ連携オブジェクトから料金割引適用付加情報（ngnAddInf）のラベル30（label30Add）、ラベル29（label29Add）、サービスTbl情報（serviceTblInf）の契約TBLID（keiyakuTblid）、料金割引適用情報（ngnOrderInf）の転用年月日（adDivertDate）、注文種別（adOrderClass）、事業者変更年月日（adZigyosyaHenkoDate）を取得する。
3. ラベル30がNULL、かつ、「注文種別（adOrderClass）がA0070（転用）、A0670（修正（転用））以外」の場合はチェック処理を終了する。※StringUtils.isEmptyで値を判定すること
4. 契約TBLID~~、転用年月日~~がNULLの場合は異常終了する。
5. 契約情報取得処理

1. ( 1 )( A )で取得した契約TBLIDを元に、「契約情報取得」（共通部品）をCALLする。入出力パラメータを以下に示す。

表 2.1.2.437.4‑1契約情報取得入出力パラメータ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 項目名 | I/O | データ型 | 必須 | 備考 |
|  | 契約TBLID | I | Long | ○ | ( 1 )( A )で取得した契約TBLID |
|  | 契約情報 | O | List |  |  |

1. 取得した件数＝0件の場合、異常終了する。
2. 取得した件数≧2件の場合、異常終了する。
3. ~~( 2 )( A )で取得した契約情報の転用年月日（TENYO\_YMD）がNULLの場合、異常終了する。~~

1. 事業者変更コード判定
2. ( 1 )( A )で取得したラベル29がNULLの場合、( 4 )へ遷移する。
3. ( 1 )( A )で取得したラベル29が「1：事業者変更」または「2：事業者変更後キャンセル」の場合、( 5 )へ遷移する。
4. 転用年月日チェック
5. ( 1 )( A )で取得した転用年月日がNULLの場合、異常終了する。
6. ( 2 )( A )で取得した契約情報の転用年月日（TENYO\_YMD）がNULLの場合、異常終了する。

1. ( 2 )( A )で取得したALの転用年月日と( 1 )( A )で取得した付加の転用年月日についてDateUtils.truncateで時分秒を切り捨てる。
2. ( C )で処理したALの転用年月日＞( C )で処理した付加の転用年月日の場合、異常終了する。※日付比較の際にはcompareToメソッドを使用すること
3. 事業者変更年月日チェック
4. ( 1 )( A )で取得した事業者変更年月日がNULLの場合、異常終了する。
5. ( 2 )( A )で取得した契約情報の事業者変更年月日（ZIGYOSYA\_HENKO\_YMD）がNULLの場合、異常終了する。

1. ( 2 )( A )で取得したALの事業者変更年月日と( 1 )( A )で取得した付加の事業者変更年月日についてDateUtils.truncateで時分秒を切り捨てる。
2. ( C )で処理したALの事業者変更年月日＞( C )で処理した付加の事業者変更年月日の場合、異常終了する。※日付比較の際にはcompareToメソッドを使用すること

##### 出力パラメータ一覧

出力パラメータ一覧を以下に示す。

表 2.1.2.437.5‑1　上位チェック（転用関連日付~~年月日~~）出力パラメータ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 項目名 | データ型 | 概要 |
|  | 料金割引アダプタ連携オブジェクト | Object | SbdCordinator |

##### メッセージ一覧

メッセージ一覧を以下に示す。

表 2.1.2.437.6‑1　メッセージ一覧

| 項番 | 発生箇所 | 発生契機 | ID |
| --- | --- | --- | --- |
|  | キー情報取得処理 | 契約TBLIDがNULLの場合 | 103701 |
|  | ~~キー情報取得処理~~  転用年月日チェック | 転用年月日がNULLの場合 | 103702 |
|  | 契約情報取得処理 | 契約情報の取得件数＝0件の場合 | 103703 |
|  | 契約情報取得処理 | 契約情報の取得件数≧2件の場合 | 103704 |
|  | ~~契約情報取得処理~~  転用年月日チェック | 契約情報の転用年月日がNULLの場合 | 103705 |
|  | 転用年月日チェック | ALの転用年月日＞付加の転用年月日の場合 | 103706 |
|  | 事業者変更年月日チェック | 事業者変更年月日がNULLの場合 | 103707 |
|  | 事業者変更年月日チェック | 契約情報の事業者変更年月日がNULLの場合 | 103708 |
|  | 事業者変更年月日チェック | ALの事業者変更年月日＞付加の事業者変更年月日の場合 | 103709 |
|  | － | 想定外エラー発生時 | NSE1037 |